

仮想アカウントのユーザのアクセスレベルを変更するにはどうすればよいですか。

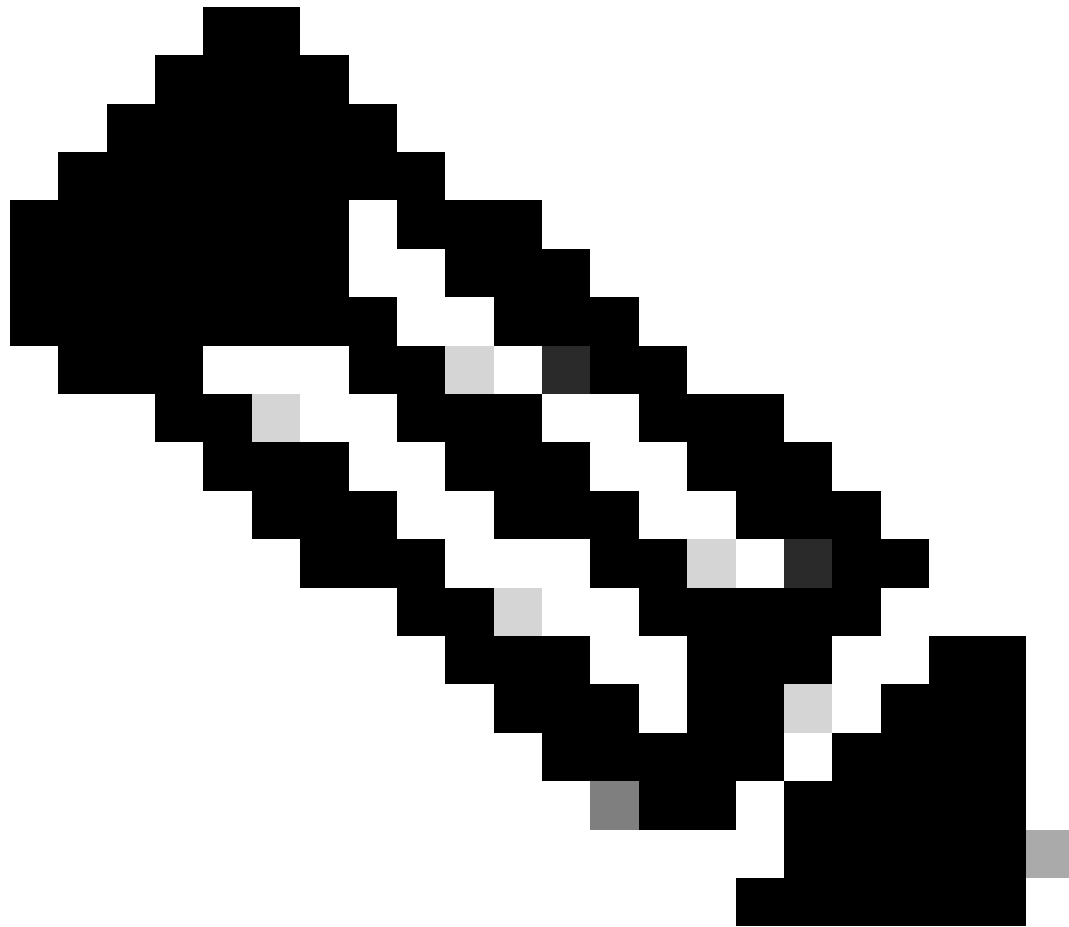
はじめに

このドキュメントでは、権限とロールを制御するために仮想アカウントのユーザのアクセスレベルを変更する手順の概要を説明します。

前提条件

作業を開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント
- スマートアカウント管理者または仮想アカウント管理者ロールを持つアクティブなスマートアカウントへのアクセス



注：ライセンスサポートチーム以外の社内シスコリソースを使用している場合は、これらのアクションを自分で実行しないでください。

手順

ステップ1: [Cisco Software Central](#)に移動し、cisco.comクレデンシャルでログインします

ステップ2：右上隅のスマートアカウントセクタからスマートアカウントを選択します

ステップ3：スマートアカウントの管理に移動し、アカウントの管理をクリックします

ステップ4: [ユーザー]タブに移動します

ステップ5：アクセスを変更するユーザをクリックします。

ステップ6：アカウントアクセスの割り当てをクリックします。

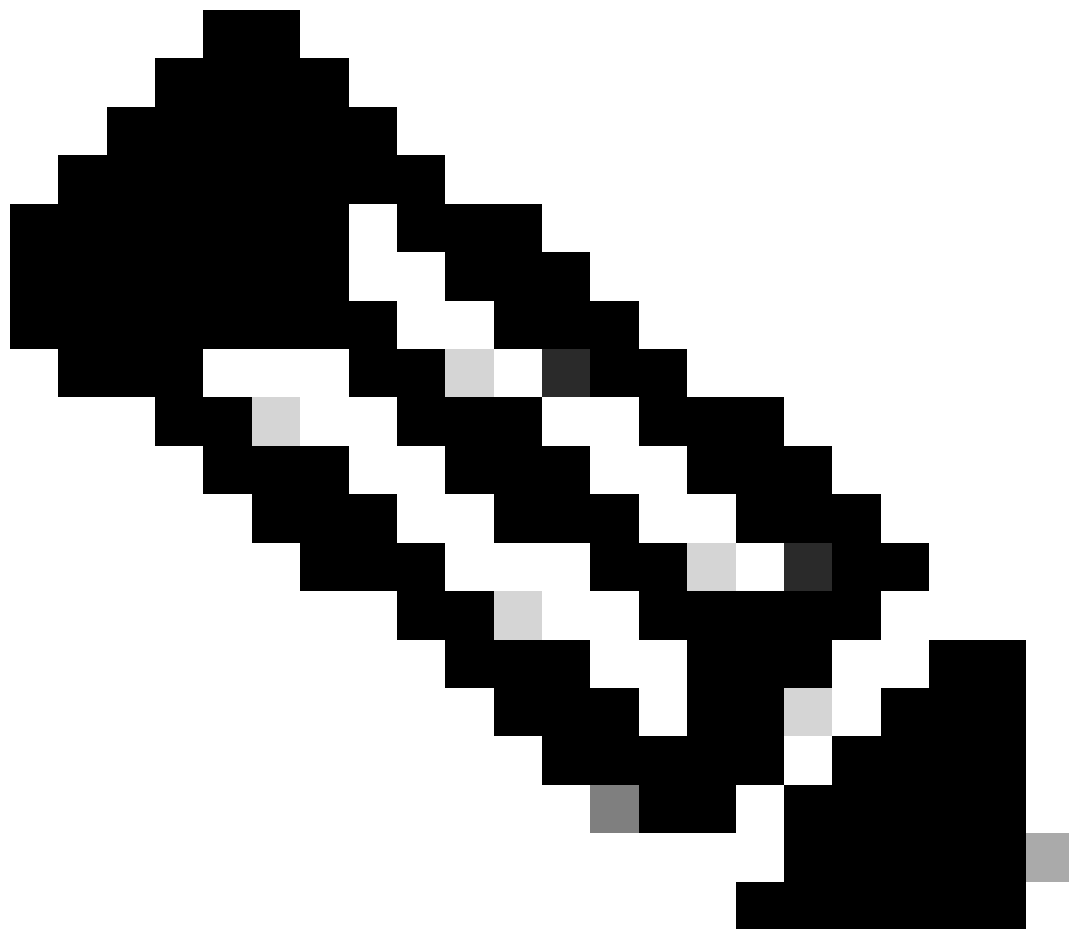
ステップ7: 「選択した仮想アカウント」ラジオボタンを選択します

ステップ8: 「ユーザロール」 ドロップダウンからユーザに必要なユーザロールを選択し、「OK」をクリックします

ステップ9: 表示されたウィザードで、ユーザの選択したアクセスロールを有効にする必要がある左側の仮想アカウントを選択します

ステップ10: ユーザのアクセスニーズに基づいて選択し、次のいずれかをクリックします。

- [アカウントのみ割り当て]: 選択した仮想アカウントにアクセスが必要な場合
- 親アカウントと関連する子アカウントの両方にアクセスが必要な場合は、[アカウントと子の割り当て]をクリックします



注: 「Unassign Selected」 および 「Unassign All」 を使用して、ウィザードで選択した仮想アカウントを元に戻すことができます

ステップ11: 要件に従ってすべてウィザードで設定したら、[OK]をクリックして変更を確定します

トラブルシューティング

1. ユーザーのアクセス権を編集できません。ユーザ権限を確認してください。アクセス変更権限を持つのはスマートアカウント管理者/バーチャルアカウント管理者のみです。

このプロセスで対処できない問題が発生した場合は、ソフトウェアライセンスオプションを使用して[Support Case Manager\(SCM\)](#)でケースをオープンしてください。

このドキュメントの内容についてのフィードバックは、[ここ](#)を参照してください。

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するためのアクションを自ら実行する際に役立ちます。お客様やパートナーの指示で問題が発生した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でサービスリクエストをオープンして解決してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。